



## 自動車運転者の改善基準告示(トラック) の説明会を開催しました

働き方改革が進む中においてトラックやバス等自動車運転者の労働時間の改善は大きな課題です。昨年9月に自動車運転者の“改善基準告示”の見直し案がとりまとめられ、12月に改正されました。改正した改善基準は、令和6年4月1日より時間外労働の上限規制と併せて適用されます。

岡山労働基準監督署は一般社団法人岡山県トラック協会と共催で、令和4年12月に4回、自動車運転者の改善基準告示(トラック)の改正内容に関する説明会を開催しました。

トラック運転者の労働時間の改善は、運送事業者だけで解決できる問題ではなく、荷主企業が長時間の荷待ちの改善に取り組むことがとても重要です。

このため、岡山労働基準監督署では、運送事業者への改正内容の周知にとともに、荷主企業に対して荷待ち時間の改善の要請を行います。



説明を行う担当者(左:湯原第四方面主任監督官、右:杉森監督官)

● 詳しい情報や相談窓口はこちら

厚生省 改善基準告示 🔍 検索



### シリーズ ④ 新たな化学物質規制について

2023(R5).4.1 施行

## SDS 等による情報伝達が強化されます

SDS の記載項目の追加や、  
定期確認・更新が必要になります

SDS の通知事項である「人体に及ぼす作用」を、5年以内ごとに確認し、変更があるときは更新しなければなりません。



5年以内ごとに1回、記載内容の変更の要否を確認

変更があるときは、確認後1年以内に更新

変更した時は、SDS 通知先に対し、変更内容を通知

化学物質を事業場内において別容器で  
保管する際も情報伝達が必要になります

譲渡・提供時にラベル表示が義務付けられている化学物質について、

- ★リスクアセスメント対象物を他の容器に移し替えて保管する場合
- ★自ら製造したリスクアセスメント対象物を容器に入れて保管する場合

は、ラベル表示・文書の交付等で、内容物の名称やその危険性・有害性情報を伝達しなければなりません。



労働条件・賃金・労働時間等のお問い合わせは  
労働者の安全と健康確保のお問い合わせは  
労災保険・労働保険等のお問い合わせは  
解雇・賃金の引き下げ・いじめ・いやがらせ等の相談は

第1~4方面 (086-225-0591)  
安全衛生課 (086-225-0592)  
労災課 (086-225-0593)  
総合労働相談コーナー (086-283-4540)



厚生労働省 岡山労働局  
岡山労働基準監督署

## 令和5年4月1日から 職長等の安全衛生教育対象業種が拡大されます

事業者は、その事業場の業種が労働安全衛生法施行令第19条で定めるものに該当するときは、新たに職務につくこととなった職長その他の作業中の労働者を直接指導又は監督する者（以下、「職長等」という）に対して職長教育を行わなければなりません。

令和5年4月1日から労働安全衛生法施行令第19条で定めるものに以下の業種が追加されますので、対象となる業種の事業場におかれましては職長教育の実施が必要となりますのでご注意ください。

### 追加になる業種

**食料品製造業**（※）  
**新聞業**  
**出版業**  
**製本業及び印刷物加工業**



### 「職長等」とは???

班長・グループ長・リーダー・作業長・監督など事業場によって呼称はさまざまありますが、作業中の労働者を直接指導したり命令する人が「職長等」という立場の方です。

（※）なお、食料品製造業のうち「うま味調味料製造業及び動植物油脂製造業」については従前から対象業種となっております。

## 働き方改革関連法に関する説明会 毎月開催しています

「働き方改革」は、働く方々が、個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を、自分で「選択」できるようにするための改革です。日本が直面する「少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少」問題にも大きく影響する重要な改革です。

事業場の規模に関わらず、全ての事業者及び労働者の皆様に働き方改革を推進していくため、岡山労働基準監督署は毎月、働き方改革に係る説明会を開催しています。

1月はオンラインによる説明会を開催しました。  
写真は説明を行う若手のホープ・根岸労働基準監督官です。



働き方改革に関するお問い合わせは、

**岡山働き方改革推進支援センター**  
**☎0120-947-188**

までお問い合わせください。

## 労働災害発生状況

※「休業」は休業4日以上の災害

2022年発生件数と前年同時期比較（死亡1/20速報値、休業12/31速報値）

業種	2022年		2021年		増減	
	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	1	246	1	200	0	46
金属製品	0	39	1	55	▲1	▲16
機械器具	0	60	0	24	0	36
化学工業	0	26	0	13	0	13
食料品	1	48	0	45	1	3
その他	0	73	0	63	0	10
建設業	0	127	2	117	▲2	10
運輸交通業	0	144	0	158	0	▲14
旅客	0	12	0	14	0	▲2
道路貨物	0	132	0	144	0	▲12
第三次産業	1	1762	0	479	1	1283
商業	0	150	0	130	0	20
保健衛生	0	1421	0	181	0	1240
接客娯楽	0	58	0	64	0	▲6
その他	1	133	0	104	1	29
その他の業種	0	23	0	14	0	9
全産業	2	2302	3	968	▲1	1334

2022年（全産業）は2302件の内コロナ感染によるものは1479件、2021年（全産業）は968件の内147件

## 昨年末、県内で死亡災害が多発！ 休業4日以上の労働災害件数は新型コロナナの影響で大幅増！

令和4年に岡山県内で発生した労働災害による死亡災害は速報値で12件（うち、岡山労働基準監督管内は2件）となっています。12月には県内で下記の3件の死亡災害が発生しています。

### 災害事例①（その他の土木工事業）

川につながる斜面をトラックで後退していたところ、後輪が路肩から脱輪し、車両ごと川に転落した。

### 災害事例②（その他の土木工事業）

法面においてチェーンソーで伐木したところ、先に伐木した木の枝払いをしていた作業者の方向に木が倒れ、木の下敷きになった。

### 災害事例③（産業廃棄物処理業）

市道の道路脇に貨物自動車を停車して運転席を降りたところ、傾斜があったため、車両がゆっくり前進し、田んぼに転落して運転者が下敷きになった。

## 後楽園 と 兼六園

私達の生活を支えてくれているトラック輸送。コロナ禍の巣ごもり需要等もあり、近年、トラック輸送の存在は益々重要性を増していると思います。

日本三名園の『後楽園』の最寄り岡山IC（山陽自動車道）から、私の出身地・石川県にある同じく日本三名園の『兼六園』の最寄り金沢東IC（北陸自動車道）までの距離は約450km。時速80kmであれば走行時間は約5時間半くらいでしょうか。長距離トラックドライバーの皆さんは仕事として緊張感が続く長距離運転を日々頑張っているんです。

運送業は労働時間の管理が難しい業種であり、また、人手不足が顕著です。働き方改革の推進により、ドライバーさんの健康確保が少しでも向上するよう、私達労働基準監督官も働き方改革のPRや指導、更には発着荷主企業に対しても待ち時間の配慮等の要請を頑張っているかなくては！と思っています。

労働基準監督官 杉森 悠斗

